DocuPrint C3530 ART 設定ガイド

THE DOCUMENT COMPANY FUJI XEROX

「NetWare」は、NoveII, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。 その他の製品名、フォント名および会社名は各社の登録商標または商標です。

平成明朝体 TM W3、平成角ゴシック体 TM W5は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。なお、フォントの一部には、弊社でデザインした外字を含みます。許可なく複製することはできません。

ご注意

本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。

本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。

[XEROX][The Document Company][Ethernet (イーサネット)] は登録商標です。 [DocuWorks][CentreWare] は商標です。

はじめに

このたびは富士ゼロックス製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 本書では、ART について記載しています。

製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご使用いただくために、必要に応じて本書をお読 みください。

本書の内容は、ご使用になる環境の基本的な知識や操作方法、および DocuPrint C3530 の基本操作を習得されていることを前提に説明しています。

富士ゼロックス株式会社

目 次

- ♦ はじめに
- ◆目 次
- ◆ マニュアル体系について
- ◆ 本書の読み方

	第1章	ART	Ⅳ を使用するに	#
--	-----	-----	----------	---

1.1	ART IV	について2
	1.1.1	ホストインターフェイスとプリント言語2
	1.1.2	プリント言語の切り替え3
	1.1.3	フォームについて3
1.2	フォン	トについて4
	1 2 1	使用できるフォント4
	1.2.1	使用 こと るフォフト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	1.2.2	ユーザー定義文字 (外字)5
	1.2.2	
[2 章	1.2.2	ユーザー定義文字(外字)5
52章 2.1	1.2.2 1.2.3 プリン	ユーザー定義文字 (外字)
•	1.2.2 1.2.3 プリン	ユーザー定義文字 (外字)5 フォントキャッシュ5
•	1.2.2 1.2.3 プリン 設定でき 2.1.1	ユーザー定義文字 (外字) 5 フォントキャッシュ 5 ターでの設定 8 ART IV 設定項目一覧 8
2.1	1.2.2 1.2.3 プリン 設定でき 2.1.1	ユーザー定義文字 (外字) 5 フォントキャッシュ 5 ターでの設定 8 ART IV 設定項目一覧 8 ユーザー定義リストについて 10

マニュアル体系について

ここでは、本機のマニュアルの種類と、その概要を説明します。

本体同梱マニュアル

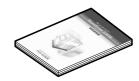
本機には次のマニュアルが同梱されています。

セットアップガイド

本機の設置方法について説明しています。

取扱説明書

本機で印刷するまでの準備、操作方法、およびトラブルの対 処方法などについて説明しています。



オプション品同梱マニュアル

別売りのオプション品に、必要に応じてマニュアルが同梱されています。マニュアルは同梱されている CD-ROM に格納されている場合もあります。

PostScript® ソフトウエアキット設置手順書/取扱説明書

設置手順書では、PostScript ソフトウエアキットの ROM の設置方法を説明しています。取扱説明書(PDF)では、PostScript Driver Library に入っているソフトウエアの説明やインストール方法、使用方法、および HP-GL/2 エミュレーションモードの設定方法などについて説明しています。

ART / エミュレーションキット設置手順書/設定ガイド

設置手順書では、ART / エミュレーションキットの ROM の設置方法について 説明しています。設定ガイド(PDF)では、ART 、ESC/P、HP-GL/2、201H の各 エミュレーションモードの設定方法などについて説明しています。

参照

各エミュレーション設定ガイドは、本体に同梱されている CD-ROM 内に格納されています。

PostScript ソフトウエアキットと ART / エミュレーションキットは、同時に装着できません。

マニュアル (HTML)

プリンタードライバーのインストール、プリンターの環境設定などを説明しています。同梱されている CentreWare の CD-ROM に入っています。

商品マニュアル

必要に応じて購入していただくマニュアル(リファレンスマニュアル(ART 対応)など)もあります。

これらのマニュアルでは、プリンター (プロッター)制御言語のコマンドやソフトウエアのインストール手順などを説明しています。

本書の読み方

前提知識

本書の内容は、お使いの OS (オペレーティングシステム)の環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に説明しています。お使いの OS の基本的な知識や操作方法については、OS に付属の説明書をお読みください。

本書の構成

本書は、以下の構成になっています。

第1章 ART **を使用するには**

使用できるインターフェイスや、使用できるフォントについて説明しています。

第2章 プリンターでの設定

ART コマンドを使用するための、プリンターでの設定について説明しています。

本書の表記

本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。

本文中では、説明する内容によって、次のアイコンを使用しています。

注記 注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。

補足 補足事項を記述しています。

参照 参照先を記述しています。

本文中では、次の記号を使用しています。

参照」「 」:参照先は、本書内です。

参照 『 』:参照先は、本書内ではなく、ほかの説明書です。

「 」 : フォルダー、ファイル、アプリケーション、CD-ROM などの名称を表

します。

[] : クライアント上のメニュー、コマンド、ウィンドウやダイアログボッ

クスとそれらに表示されるボタンやメニューなどの名称を表します。

キー : キーボード上のキーを表しています。

ボタン:操作パネル上のボタンを表しています。

【 】 :操作パネルのディスプレイに表示されるメッセージ、メニューの選択

肢や設定値を表します。

ART IV を使用するには

章

1.1	ART IV I	こついて	. 2
	1.1.1	ホストインターフェイスとプリント言語	. 2
	1.1.2	プリント言語の切り替え	. 3
	1.1.3	フォームについて	. 3
1.2	フォント	-について	. 4
	1.2.1	使用できるフォント	. 4
	1.2.2	ユーザー定義文字 (外字)	. 5
	1 2 3	フォントキャッシュ	F

1.1

ART IV CONT

DocuPrint C3530 で使用できるプリント言語の ART について説明します。

プリントデータはある規則(文法)に従ったデータになっています。DocuPrint C3530 では、この規則(文法)をプリント言語といいます。

DocuPrint C3530 が対応しているプリント言語は、ページ単位にイメージを作るページ記述言語と、ほかのプリンターでの印刷結果に近い結果を得ることができるエミュレーションに分類できます。ART は、富士ゼロックス株式会社が開発したページ記述言語です。

補足

ART は、Advanced Rendering Tools の略です。

1.1.1 ホストインターフェイスとプリント言語

ホストインターフェイスごとに、対応するプリント言語は異なります。プリント言語に対応しているホストインターフェイスは、次のとおりです。

- パラレルポート
- USB ポート
- LPD ポート
- NetWare ポート
- SMB ポート
- IPP ポート
- Port9100 ポート

1.1.2 プリント言語の切り替え

DocuPrint C3530 は、複数のプリント言語に対応しています。このため、対応するプリント言語の切り替えができるようになっています。 対応するプリント言語を切り替える方法は、次のとおりです。

●●● コマンド切り替え

対応するプリント言語を切り替えるコマンドを用意しています。DocuPrint C3530 は、コマンドを受け取ると、対応するプリント言語に切り替えます。

●●● 自動切り替え

ホストインターフェイスが受信したデータを分析し、プリント言語を自動的に 特定します。そして、対応するプリント言語に切り替えます。

●●● インターフェイス従属

操作パネルを使って、ホストインターフェイスごとにプリント言語を設定します。データを受信したホストインターフェイスに合わせて、対応するプリント言語を切り替えます。

1.1.3 フォームについて

DocuPrint C3530では、ART を使用して定形のフォームを登録できます。フォームは、64 ファイルまで登録できます。内蔵増設ハードディスク装着時は、2048 ファイルまで登録できます。

1) フォントについて

1.2.1 使用できるフォント

ART では、以下のフォントが使用できます。

@@ アウトラインフォント

搭載されているアウトラインフォントは、次のとおりです。

和文

- 平成明朝体 ™ W3
- 平成角ゴシック体 ™ W5

欧文

- 平成明朝体 ™ W3 (ローマン)
- 平成角ゴシック体 ™ W5(サンセリフ)
- 平成角ゴシック体 ™ W5 (FMT)
- Enhanced Classic
- Enhanced Modern
- CS Times Roman
- CS Times Bold
- CS Times Bold Italic
- CS Times Italic
- CS Triumvirate
- CS Triumvirate Italic
- CS Triumvirate Bold
- CS Triumvirate Bold Italic
- CS Courier Medium
- CS Courier Oblique
- CS Courier Bold
- CS Courier Bold Oblique
- CS Symbol
- OCRB

1.2.2 ユーザー定義文字(外字)

DocuPrint C3530では、ユーザー定義文字(外字)を使用できます。ユーザー定義文字は、メモリーにしか格納できません。このため、電源を切ると消去されます。ただし、内蔵増設ハードディスク装置を装着すると、ユーザー定義文字はハードディスクに格納されるため、電源を切っても保持されます。内蔵増設ハードディスク装置に登録できるユーザー定義文字の容量は、メモリー格納時と同じ容量です。

ユーザー定義文字を格納するメモリーの容量は、ほかのユーザー定義データの容量と合わせた値を、操作パネルから設定できます。この値は、電源を切って も保持されます。

ユーザー定義文字は、ビットマップフォントとして登録されます。ユーザー定 義文字は、各プリント言語の間で共有されません。

1.2.3 フォントキャッシュ

高速印刷を実現するために、ある程度の大きさまでのアウトラインフォントについては、フォントキャッシュを実行します。アウトラインフォントを印字するときには、一度、ビットマップの形式に変換されます。この処理時間をできるだけ短縮するために、処理後のビットマップ形式のデータを、メモリーに保存しておきます。これをフォントキャッシュといいます。

保存されたビットマップ形式のデータは、電源を切ったり、システムリセット をしたりすると、消えます。

プリンターでの設定

2.1	設定できる項目	8
	2.1.1 ART IV 設定項目一覧	8
2.2	ART IV ユーザー定義リストについて1	0
	2.2.1 ART IV ユーザー定義リスト1	0
	2.2.2 プリント方法 1	Λ

2.1 設

設定できる項目

ART IV に関連する共通メニューの設定項目について説明します。

参照

共通メニューで設定できる全項目と操作方法については、『DocuPrint C3530 取扱説明書』の「第8章 共通メニューの設定」を参照してください。

2.1.1 ART IV **設定項目一覧**

●●● ポートの起動

パラレル /USB/LPD/NetWare/SMB/IPP/Port9100 ART IV 言語を使用するポートを起動します。

●●・プリントモード指定

各ポートのプリントモード指定を、ART IV 言語が使用できるように設定します。

パラレル /USB/LPD/NetWare/SMB/IPP/Port9100 のプリントモード指定(初期値:【ジドウ】)

プリントモードとして【ART4】や、【HexDump】を指定できます。

●●● メモリー設定 * 補足(1)

メモリー設定メニューは、各インターフェイスのメモリー容量の変更などを行うためのメニューです。ART IV に関連する設定項目は、「ART4 フォームメモリー」と「ART4 ユーザー定義メモリー」です。

注記

- メモリー容量を変更すると、各メモリー領域に格納されているデータは、すべて消去されます。
- メモリーの全体量を超えた割り振りはできません。本機の電源を入れたときに、設定値が搭載メモリー容量を超えた場合は、システムによって自動的に調整されます。メモリーの割り振りについて詳しくは、『DocuPrint C3530 取扱説明書』の「2.6 メモリーの割り当てについて」を参照してください。

ART4 フォームメモリー

ART IV フォームで使うメモリー容量を指定します。

32 ~ 2048KB の間で、32KB 単位にメモリー容量を設定します。初期値は【128K】です。設定できる最大値はメモリーの空き容量によって変化します。内蔵増設ハードディスク装置が装着されている場合は、【ハードディスク】と表示されます。

ART4 ユーザー定義メモリー

ART IV ユーザー定義で使うメモリー容量を指定します。

32 ~ 2048KBの間で、32KB単位にメモリー容量を設定します。初期値は【32K】です。設定できる最大値はメモリーの空き容量によって変化します。

●●● 初期化 / データ削除

NV メモリーに記憶されているプリンター設定値、ハードディスク、集計レポートの初期化と本機に登録されているフォームなどのデータの削除ができます。 NV メモリーとは、電源を切っても本機の設定内容を保持しておくことができる 不揮発性のメモリーのことです。

ART IV に関連する設定項目は、「フォームの削除」の「ART4 フォーム削除」です。

フォームの削除

登録されているフォームがない場合は、【フォームトウロクハアリマセン】と表示されます。

- ■ART4 フォーム削除 ART IV 用のフォームを削除します。
- * 補足 (1) ▼ または ▲ で候補値を変更するときに、ボタンを押し続けると、連続的に表示を変えることができます。また、 ▼ と ▲ を同時に押すと、初期値が表示されます。

補足

共通メニューのネットワーク / ポート設定では、パラレル、USB、LPD、NetWare、SMB、IPP、Port9100の各ポート設定の【プリントモード シテイ】の候補値として、【ART4】が表示されます。【プリントモード シテイ】では、ホスト装置から受信したデータの処理方法を設定します。ここで【ART4】を設定すると、「1.1.2 プリント言語の切り替え」で説明している「自動切り替え」はできなくなります。

2.2 ART IV ユーザー定義リスト について

ART IV モードでのユーザー定義リストについて説明します。

補足

レポート/リストの印刷結果は、DocuPrint C3530を例に記載しています。

2.2.1 ART IV ユーザー定義リスト

ユーザー定義リストでは、登録したフォーム、ロゴ、ユーザー定義領域の使用 状況などを確認できます。

ART IVフォーム一覧 登録書号 登録フォーム名 バイト版 So. 1 "Cal " 39 * So. 2 "risd" 39 * PR20IHフォーム一覧 登録書号 登録フォーム名 バイト版 No. 1 "Cal " 39 * No. 2 "Faz " 39 * No. 3 "Faz " 104 KB	登録書号 登録フォーム名
**Text	No.1 「Fal 39 * No.2 「Fal 799 PR20Hフォームー覧 金銭番号 参数フォーム名 バイト版 No.1 「Fal 99 * No.1 「Fal 99 * No.1 「Fal 99 * No.1 「Fal 799 * No.2 「No.2 「No.2 No.2 「No.2 No.3 * No.3 「No.2 「No.2 No.3 * No.3 「No.2 「No.2 No.3 * No.3 「No.2 「No.2 No.3 * No.3 「No.3 * No.4 No.3 「No.4 No.3 * No.4 No.3 「No.4 No.3 * No.4 No.3 「No.4 No.4 No.4 No.4 No.4 No.4 No.4 No.4
PR20Hフォーム一覧	PR20Hフォーム一覧 参替番号 参数フォーム名 /4イト版 No.1 *fel * 30 * No.2 *fe2 * 39 ESG/Pフォームー覧 参替番号 参数フォーム名 /4イト版 No.1 *ferra0001* 1474000 ロゴー覧 参替番号 参数フォーム名 /4イト版 No.1 *ferra0001* 1474000 ロゴー覧 参替番号 参数フォーム名 /4イト版 No.1 *ferra0001* 1474000 ART IVユーザーン産動観域使用状況 Workイト版 S3240 Work イト版 S3240 Work S3240
登録号 登録フォーム名 バイト数 No.1 *Cat * 39 * No.2 *Ca2 * 39 ESSO/Pフォーム一覧 登録号 登録フォーム名 バイト数 No.1 *Carmonou* 1177(008 ロゴー覧 登録号 登録ロゴ名 バイト数 No.1 *1231450* 402 No.3 *S173917* 1084529 No.3 *S173917* 402 ART IVユーザー定載領域使用状況 おかくけん数 53248 使用バイト数 53248 使用バイト数 74770アーアーク 0 ART IV関ライヴァンテータ 0 ART IV関ライヴァンテータ 0 ART IV国マンドアクロデータ 0 ART IVコマンドアクロデータ 0	 登録等号 登録フォーム名 バイト版 No. 1 「ful 30 * No. 2 「ful 30 * No. 2 「ful 400 * Ballet 50 * Mary 1 * Mary 2 * Mary 1 * Mary 2 * Mary 1 * Mary 2 * Mary 3 * Mary 3 * Mary 3 * Mary 4 * Mary 4 * Mary 4 * Mary 4 * Mary 5 * Mary 4 * Mary 4 * Mary 5 * Mary 4 * Mary 5 * Mary 4 * Mary 4 * Mary 4 * Mary 5 * Mary 4 * Mary 4 * Mary 5 * Mary 4 * Mary 4 * Mary 5 *
***	No. 1 「Test
ESC/Pフォーム一覧 登録等号 登録フォーム名	Fix2
登録等号 金銀フォール名 バイト数 No.1 "farmilitol" 11874008 ロゴー覧 登録等号 金銀ロゴ名 バイト数 No.1 "12844550" 402 No.2 "losspanlu" 11084529 No.3 "9137911" 402 ART IVユーザー定義領域使用状況 おかくイト数 53248 ゼルイト数 50248 ゼルイト数 50248 ゼルイト数 50248 ボバドカインデータ 0 MAT IV対面・インデータ 0 MAT IV対面・インデータ・インデータ 0 MAT IV対面・インデータ・インデータ・インデータ・インデータ・インデータ・インデータ・インデータ・インデータ・インデータ・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・	登録番号 全部フォーム名 バイト数 No.1 「**crar0001** 1474008 ロゴ一覧 登録番号 全部ロゴ名 バイト数 No.1 **12344800* 402 No.2 **1000810** 188420* No.3 **2*171979** 402 MRT IVユーザー定義領域使用状況 SE248 セカトイト数 SE248 セカトイト数 SE248 ロカイイト数 SE248 イガトス SE248 イガース
CornollODI	1474008 14
CornollODI	1474008 14
登録等を 登録ロゴ名 バイト数 No. 1 123445595 402 No. 2 1084595 1084595 No. 3 ***********************************	登録等号 登録コ名 バイト版 No.1 123445507 402 No.2 1 No.2 1654529 No.3 2 175454197 402 No.3 1 175474197 403 No.3
No. 1 ** 「1234455695**	No. 1 ** 122445507** 402 No. 2 ** 102500042** 1084829 No. 3 ** 511715117** 402 ART Vユーザー定義領域使用状況 おどくした 53248 セチバイト数 53248 使用バイト数 53248 作用バイト数 0 MAT I YAP・グータ 0 ART I YAP・グーター 0 0 ART I YAP・グーター 0 0 ART I YAB アンデータ 0 0
No.2 "logombal" 108 8559 No.3 "91 # # # # # # # # # # # # # # # # # # #	No. 2 ** 10884829 10
No.3 *** ***	No.3 *** *** ***
起ぐてと数 533-88 535-74 数 533-88 535-74 数 533-88 530-88 5000-88 5000-88 5000-88 5000-88 5000-88 5000-8000-8	Be-/f 人数
20さパト数 (523-88 (世界パイト数 (年間パイト数 (年間パイト数 (年間 1974年) 0 (日間 1974年) 1974年 (1974年) 19	がきバイト数 (SD248 使用バイト数 (ERLバイト数 (ERLバイト数) (ERLバイト数) (ERLバイト数) (ERLバインター) (ERLバインター) (ERLバインターングーク) (ERLYYDEA) (ERLYYDE
使用パイト数 MIT IY9キアグータ 0 MIT IW9 イプゲータ 0 MIT IW3 MIT IV3 MIT IV	使用バイト数 AGT 「ドラデータ 0 AGT 「ドラー・ブデータ 0 AGT 「ドラー・ブデータ 0 AGT 「ドラー・ブデータ 0 AGT 「ドヨマンドマクログータ 0
ART 1 1 1 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	ANT T T
AGT IV海ル・バターンデータ	AGT IYグレーバターンデータ 0 AGT IY編成パターンデータ 0 RGT IYコマンドマクロデータ 0
MIT IVコマンドマクロゲータ 0 ユーザー定義メモリー情報	ART IVコマンドマクロザータ 0
ユーザー定義メモリー情報	
	ユーザー定義メモリー情報 フォーム、ロゴ登録メモリーサイズ ハードディスク使用

補足

その他のレポート / リストについては、『DocuPrint C3530 取扱説明書』の「6.4 レポート / リストを印刷する」を参照してください。

2.2.2 プリント方法

操作パネルで、【レポート/リスト】の【ユーザーテイギ リスト】を選択し、印刷します。

参照

レポート / リストの印刷方法については、『DocuPrint C3530 取扱説明書』を参照してください。

索引

記号・英数
ART IV 設定項目一覧8
ART IV ユーザー定義リスト10
Д
フォントキャッシュ5
フォントについて4
ホストインターフェイス2
7
1 °
ユーザー定義文字5
ユーリー 止我 乂 千

マニュアルコメント用紙

本書をより使いやすいものとするために、皆様からの貴重なご意見(説明不足、間違い、誤字、誤植、ご要望など)をお待ちいたしております。ご記入に際しましては、マニュアルに関することのみ具体的にご指摘くださるようお願いいたします。

・マニュアル	の名称	DocuPrint C3530	ART IV 設定ガイド	• 管理番号	ME3012J1-2				
•ご 芳 名			•貴 社 名						
• 所属部門			●電話番号		[内線]				
•所在地									
・ページ	• 行		・内容へのご指	滴 / ご要望					
		• 富士	-ゼロックス記入欄						
		• 記事		• 受付 NO.	• 受付担当印				
					_ lie				

	. +-	10	٠.	- .	ルロ	-
- 1	ᄺ		чΛ.	~	ᄶ모	
- 1	折	٠,		·Ur	TO K	- 1 -

富士ゼロックス(株)社内メール扱い

[送付先]

HID 開発部

マニュアルデザイン グループ (KSP) 行

 担当社員				
	事業部	営業所	課	G
		氏名		

-----[折り込み線]-

- ご記入くださいましたら点線の部分で折り込みホチキスなどで留めたうえ、お買い求めの販売店にお渡しください。
- このままで郵便物として投函なさらないようにご注意ください。

この商品の保守(修正)操作のお問い合わせ先については、本体同梱の	取扱説明記	書を参照し	ってくだ	さい。
DocuPrint C3530 ART IV 設定ガイド				
著作者 富士ゼロックス株式会社 発行者 富士ゼロックス株式会社 ドキュメント プロダクト & サプライ カンパニー ヒューマンインターフェイスデザイン開発部	発行年月	2003 年 3 (帳票	月 第 2 No:ME3012	